

まち歩きからアイデアを選んで、動き出そう！

5月28日（土）、「第2期第3回まちづくり市民会議（市民ワークショップ）」を開催しました。

これまでに、現庁舎用地の活用を含む中心市街地の賑わいづくりに向けて様々なアイデアを提案していただきましたが、今回から、それらのアイデアの実現に向けて活動することになりました。

まずは、アイデアを実践するためのフィールドを探すため、まち歩きを行いました。その後、各グループで「実践したいプロジェクト」を模造紙に書き出し、「やりたい度」「実現可能性」「実現する上での課題」を整理し、グループ発表を行い、最後に、全グループの提案したプロジェクトの中から、「実現する（したい）案」の投票を行いました。

弘前大学の北原先生からは、「各グループから提案された意見は、1つ1つにつながりがある。どの場所で、誰が主体となって行うかという課題も確認しながら、今回出された意見を整理して欲しい。票が入らなかった意見にも、賑わいに必要な要素が隠れているかもしれない。これまでの活動で、「スポーツ」「広場遊び」「ステージ」「市（マルシェ）」「くつろぎ」の5つの大事なテーマを確認してきたので、それも意識した活動を期待したい。」とアドバイスをいただきました。

次回から参加するプロジェクトを選んでもらい、いよいよ、本格的なまち育て活動がスタートします！

第2期第3回ワークショップの開催状況

日時 平成28年5月28日（土） 13時30分から17時まで
場所 宮古市役所 本庁舎6階大ホール
参加者 29名
内容 テーマ「まち歩きからアイデアを選んで、動き出そう！」

座長 県立大学盛岡短期大学部生活科学科 准教授 内田 信平 氏
講評 弘前大学大学院 地域社会研究科 教授 北原 啓司 氏

